

◎ 事業報告

<実績の概要>

犯罪被害者等への支援活動において、電話（メール・LINEを含む）・面接による相談事業及び関係機関への付き添いなどの直接的支援事業を引き続き実施しました。

また、性暴力被害者支援においては、内閣府設置によるコールセンターと連携した24時間の支援体制を維持したところであります。

令和5年度の相談等の実績においては、センター全体の電話等相談「延べ件数」は769件、4年度より188件の増であります。このうち性暴力被害に係る「サポートながさき」の電話等相談は、637件。4年度より201件の大幅な増となりました。この相談件数は、センター全体の83%を占め、平成28年度に「サポートながさき」を開設して以来、最多の相談件数となったところであります。

また、被害者に付き添っての直接的支援事業につきましては、全体で65件、昨年度より11件の増、内訳としては弁護士法律相談が36件となっております。

このうち、「サポートながさき」の直接的支援事業は、48件、15件の増で、主な支援は、裁判付添い12件、弁護士法律相談22件のほか医療機関への付添いが5件となっております。

広報啓発活動であります。誰にも相談できない被害者は数多く、センターの認知度向上とともに、具体的な支援活動の広報は極めて重要であると考えております。

特に、中学・高校生に向けて「サポートながさき」の周知を図るため、相談専用電

話番号等を記載した携帯カード約 79,000 枚を、県内の国公立・私立の中学・高校 297 校の全生徒に配布いたしました。

この他、被害者支援に係る広報として NBC ラジオや県営バス車内放送、長崎運転免許センターにおいての広報活動を昨年度に引き続き行いました。

また、被害者の心情等についての理解の浸透を図るため、中学校・高校を対象とした巡回学校講演事業につきましては、計 9 校・約 2,500 名の聴講をいただきました。

今回は、令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日までの事業報告と決算等についてのご審議をいただくものであります。

具体的な事業実績等は、次のとおりとなっております。

令和5年度 事業実施状況報告書

I 事業実績

1 電話・面接相談、直接的支援に関する事業(実件数)

〔(公社)全国犯罪被害者支援ネットワーク〕統計調査による集計

	電話等相談等件数				面接相談件数 ②	相談事業計 ①+②	直接支援件数 ③	電話～直接計 ①～③	警察情報 提供数	相談者等の居住市町・件数 ①～③
	電話	メール	LINE	手紙						
R5	受490 発219 709	受7 7	受18 18	発1 1	51	786	64	850	31	長崎市350、佐世保市153、島原市36、諫早市78、大村市42、平戸市6、松浦市27、対馬市4、西海市10、雲仙市6、南島原市24、長与町9、時津町11、東彼杵町9、川棚町6、波佐見町9、新上五島町1、県内24、県外31、不明14 (計850)
①電話等相談計735										
R4	受357 発160 523	受16 18	受17 17	発8 11	49	618	54	672	27	長崎市243、佐世保市136、島原市61、諫早市28、大村市24、平戸市14、松浦市3、対馬市4、五島市1、長与町36、時津町22、東彼杵町3、新上五島町1、県内44、県外45、不明7 (計672)
①電話等相談計569										
増減	受133 発53 186	受-9 -11	発2 1	受1 発0 -3 発7 -10	2	168	10	178	4	
増166										

注)「受」:センターの相談受理、「発」:センターから相談者等への発信

○上記事業のうち性暴力被害者支援【サポートながさき】

	電話等相談等件数				面接相談件数 ②	相談事業計 ①+②	直接支援件数 ③	電話～直接計 ①～③	警察情報 提供数	相談者等の居住市町・件数 ①～③
	電話	メール	LINE	手紙						
R5	受433 発160 593	受4 4	受18 18	発1 1	32	648	47	695	13	長崎市286、佐世保市114、島原市33、諫早市73、大村市32、平戸市5、松浦市15、対馬市4、西海市9、雲仙市6、南島原市22、長与町7、時津町9、東彼杵町6、川棚町6、波佐見町9、新上五島町1、県内21、県外25、不明12 (計695)
①電話等相談計616										
R4	受276 発115 391	受10 12	受17 17	発8 10	31	461	33	494	5	長崎市180、佐世保市80、島原市59、諫早市16、大村市22、対馬市4、五島市1、長与町31、時津町15、東彼杵町2、新上五島町1、県内42、県外35、不明6 (計494)
①電話等相談計430										
増減	受157 発15 202	受-6 -8	発2 1	受1 発0 受-2 発7 -9	1	187	14	201	8	
増186										

2 個別事業の状況

7) 電話・面接相談、直接的支援に関する事業

	電話等相談		面接相談		(電話等・面接計)		直接的支援		合計	
	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数
R5	735	769	51	55	786	824	64	65	850	889
R4	569	581	49	50	618	631	54	54	672	685
増減	166	188	2	5	168	193	10	11	178	204
R5一般犯罪	119件(-20)	132件(-13)	19件(1)	19件(1)	138件(-19)	151件(-12)	17件(-4)	17件(-4)	155件(-23)	168件(-16)
R5性暴力	616件(186)	637件(201)	32件(1)	36件(4)	648件(187)	673件(205)	47件(14)	48件(15)	695件(201)	721件(220)
性暴力比率	83.8%	82.8%	62.7%	65.5%	82.4%	81.7%	73.4%	73.8%	81.8%	81.1%

「電話等」はメール、LINE、手紙を含む。(): R5とR4の増減

注)①電話等「実件数」:相談者からのセンター受理件数の累計。「延べ件数」:(例)1通話中における相談者への「他機関紹介」等はプラス1件し、計2件を計上。面接相談も同様。

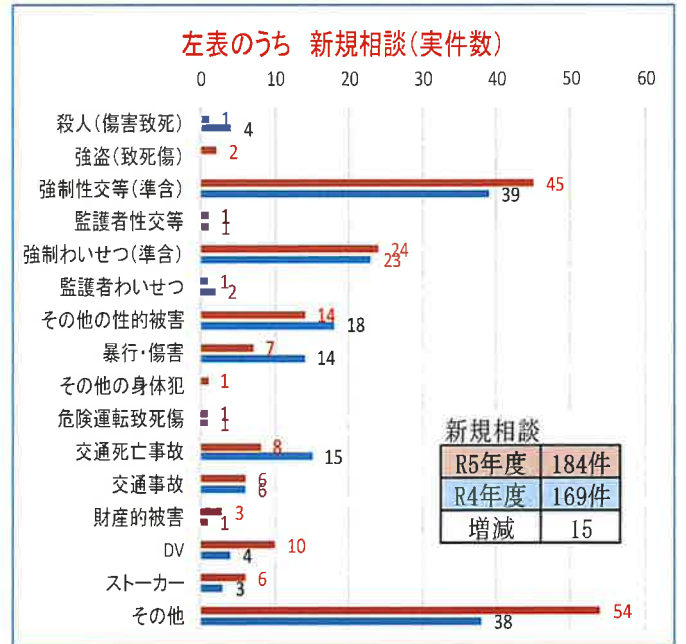
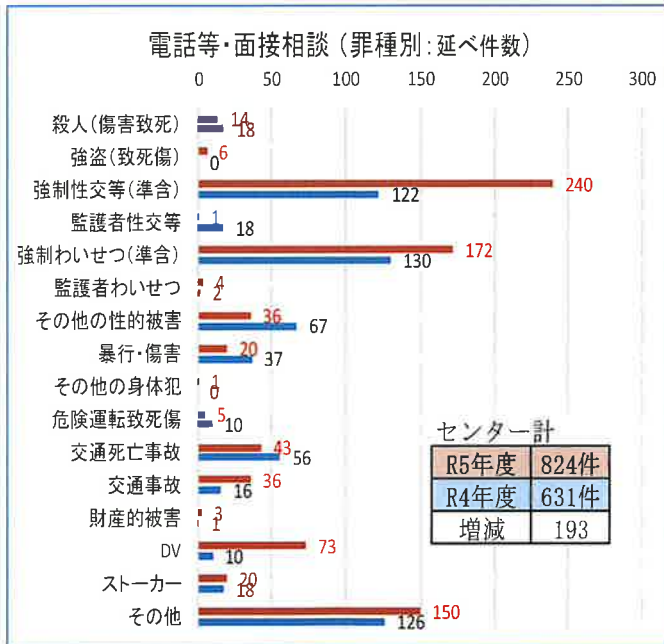
②直接的支援:1回の同行支援は「実件数1」で「延べ件数1」。1回の同行で複数の同行先は、「実件数1」で「延べ件数」は同行先の合計件数。

上記のうち【サポートながさき】

	電話等相談		面接相談		(電話等・面接計)		直接的支援		合計	
	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数
R5	616	637	32	36	648	673	47	48	695	721
R4	430	436	31	32	461	468	33	33	494	501
増減	186	201	1	4	187	205	14	15	201	220
R5/R4対比	143.3%	146.1%	103.2%	112.5%	140.6%	143.8%	142.4%	145.5%	140.7%	143.9%
R5各対応比率	88.6%	88.4%	4.6%	5.0%	93.2%	93.3%	6.8%	6.7%		

イ) 電話等・面接相談の犯罪区分(延べ件数)

相談活動関係 (電話等・面接相談)	R5年度				R4年度				増減			
	電話等	面接	計	うち 性暴力	電話等	面接	計	うち 性暴力	電話等	面接	計	うち 性暴力
1 殺人(傷害致死)	13	1	14		16	2	18		-3	-1	-4	
2 強盗(致死傷)	4	2	6						4	2	6	
3 強制性交等(準含)	228	12	240	240	112	10	122	122	116	2	118	118
4 監護者性交等	1		1	1	15	3	18	18	-14	-3	-17	-17
5 強制わいせつ(準含)	162	10	172	172	118	12	130	130	44	-2	42	42
6 監護者わいせつ	2	2	4	4	2		2	2		2	2	2
7 その他の性的被害	35	1	36	36	64	3	67	67	-29	-2	-31	-31
8 暴行・傷害	17	3	20		36	1	37		-19	2	-17	
9 その他の身体犯	1		1						1		1	
小計	463	31	494	453	363	31	394	339	100		100	114
10 危険運転致死傷	5		5		10		10		-5		-5	
11 交通死亡事故	36	7	43		46	10	56		-10	-3	-13	
12 交通事故	32	4	36		12	4	16		20		20	
小計	73	11	84		68	14	82		5	-3	2	
13 財産的被害	3		3		1		1		2		2	
14 DV	66	7	73	73	10		10	10	56	7	63	63
15 ストーカー	19	1	20	18	15	3	18	18	4	-2	2	
16 虐待												
13~16小計	88	8	96	91	26	3	29	28	62	5	67	63
17 死亡・自殺												
18 災害被害												
19 その他	145	5	150	129	124	2	126	101	21	3	24	28
小計	145	5	150	129	124	2	126	101	21	3	24	28
合計	769	55	824	673	581	50	631	468	188	5	193	205
うち性暴力被害	637	36	673		436	32	468		201	4	205	
性暴力被害/合計 %	82.8%	65.5%	81.7%		75.0%	64.0%	74.2%					



ウ) 直接的支援に関する事業

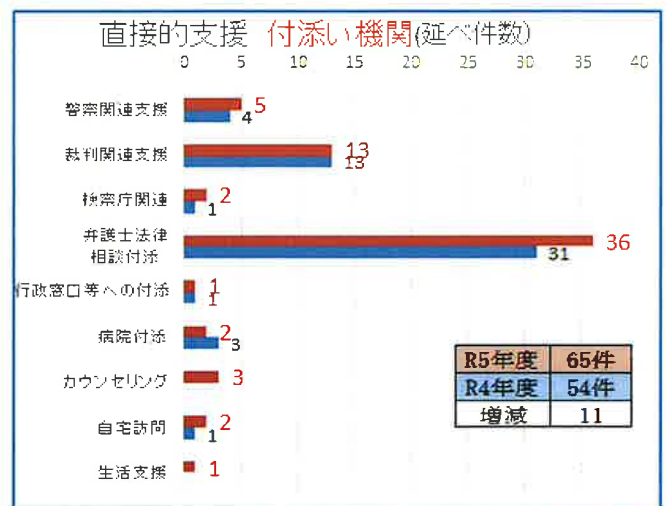
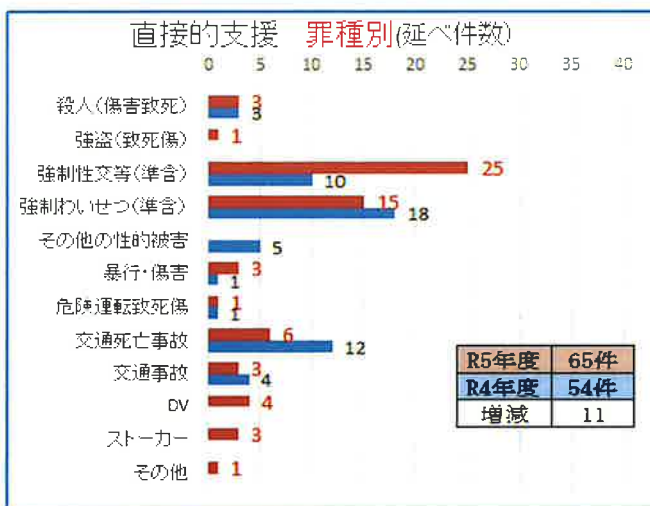
	件数	延べ件数	支援内容
R5	64	65	警察関連5、裁判関連13、検察庁関連2、弁護士法律相談付添36、行政窓口付添1、病院付添2、カウンセリング付添3、自宅訪問2、生活支援1 (計65)
R4	54	54	警察関連4、裁判関連13、検察庁関連1、弁護士法律相談付添31、行政窓口付添1、病院付添3、自宅訪問1 (計54)
増減	10	11	

○ 上記事業のうち性暴力被害者支援【サポートながさき】

	件数	延べ件数	支援内容
R5	47	48	警察関連5、裁判関連12、検察庁関連2、弁護士法律相談付添22、行政窓口付添1、病院付添2、カウンセリング付添3、生活支援1 (計48)
R4	33	33	警察関連3、裁判関連12、検察庁関連1、弁護士法律相談付添13、行政窓口付添1、病院付添3 (計33)
増減	14	15	
R5性暴力	性暴力73%	性暴力74%	

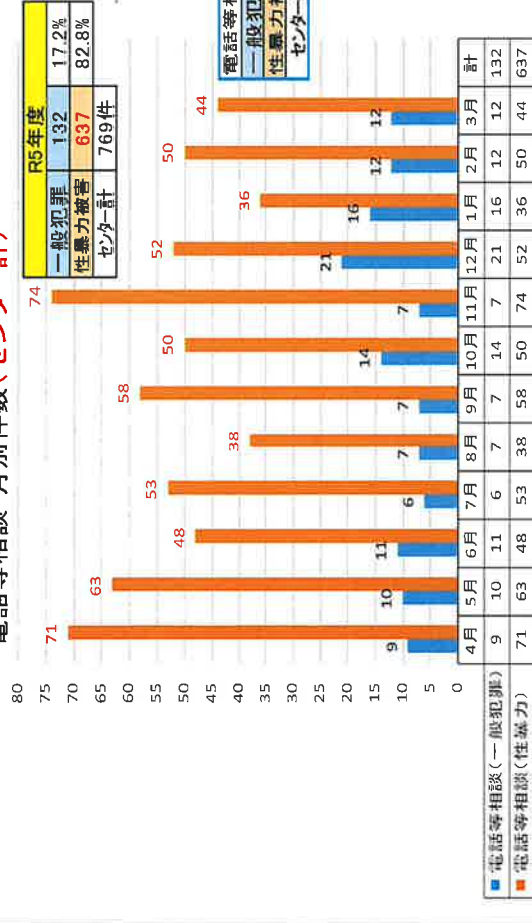
○ 直接的支援事業の区分

	R5年度										R4年度		R5/R4 対比		
	警察関連支援	裁判関連支援	検察庁関連支援	弁護士法律相談付添	行政窓口等への付添	病院付添	カウンセリング付添	自宅訪問	生活支援	合計	うち性暴力	合計	うち性暴力	増減	うち性暴力
直接的支援関係(延べ件数)															
身体犯															
1 殺人(傷害致死)				1				2		3	3	3			
2 強盗(致死傷)				1						1				1	
3 強制的性交等(準含)	2	8	1	10	1	1	1	1	1	25	25	10	10	15	15
5 強制わいせつ(準含)	1	4		8			2			15	15	18	18	-3	-3
7 その他の性的被害												5	5	-5	-5
8 暴行・傷害				3						3		1		2	
小計	3	12	1	23	1	1	3	2	1	47	40	37	33	10	7
交通															
10 危険運転致死傷				1						1		1			
11 交通死亡事故		1		5						6		12		-6	
12 交通事故				3						3		4		-1	
小計		1		9						10		17		-7	
14 DV	2			1		1				4	4			4	4
15 ストーカー			1	2						3	3			3	3
17 その他				1						1	1			1	1
14~17小計	2		1	4		1				8	8			8	8
合計	5	13	2	36	1	2	3	2	1	65	48	54	33	11	15
うち性暴力被害	5	12	2	22	1	2	3		1	48	33	33	15		
性暴力被害/合計%	100%	92.3%	100%	61.1%	100%	100%	100%		100%	73.8%	61.1%				



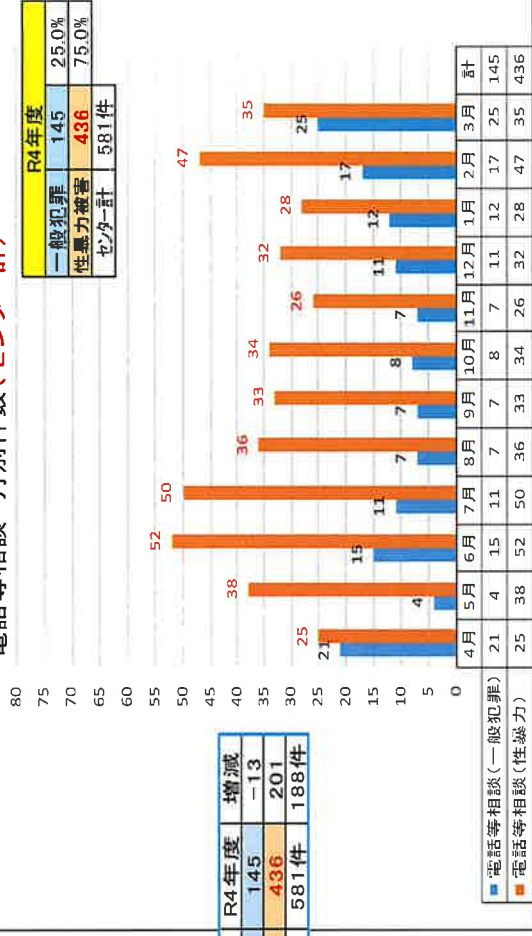
令和5年度

電話等相談 月別件数(センター一計)



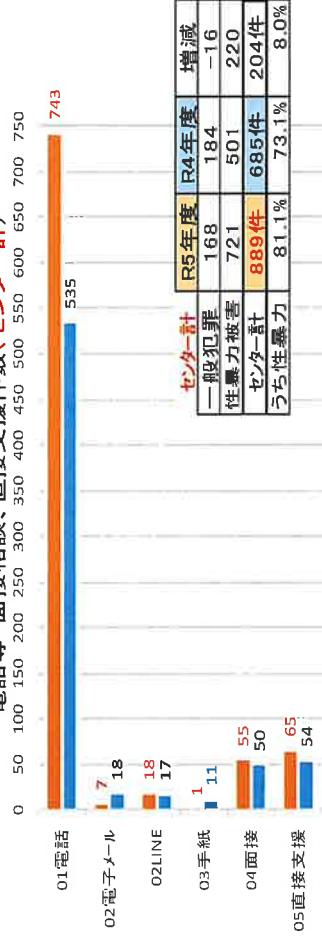
令和4年度

電話等相談 月別件数(センター一計)



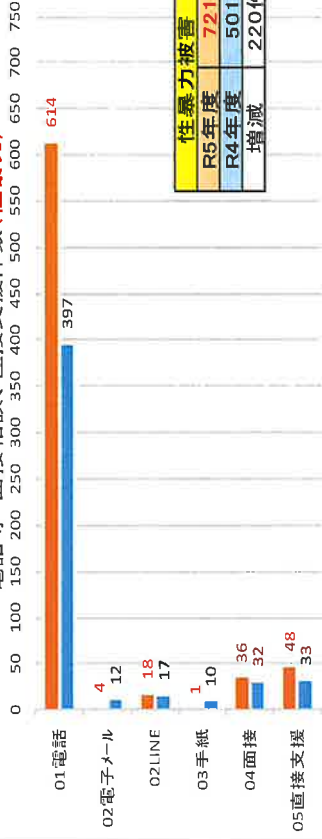
一般犯罪被害・性暴力被害(R5年度/R4年度対比)

電話等・面接相談・直接支援件数(センター一計)

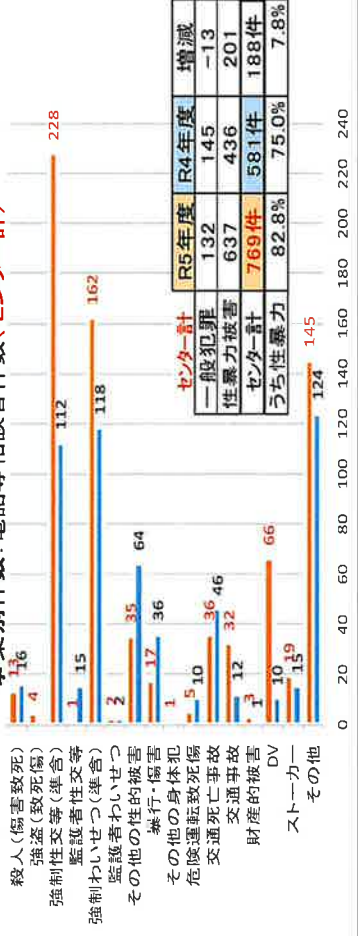


性暴力被害(R5年度/R4年度対比)

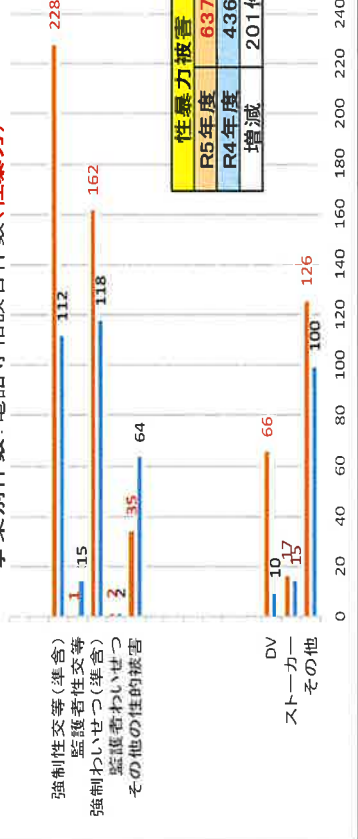
電話等・面接相談・直接支援件数(性暴力)



事案別件数:電話等相談者件数(センター一計)

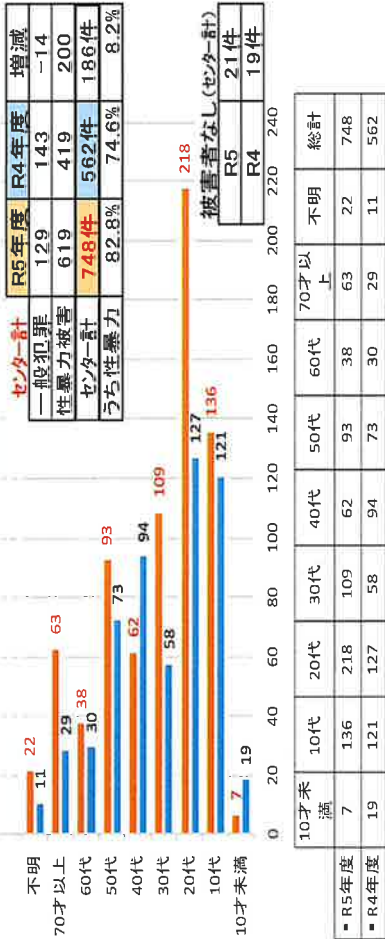


事案別件数:電話等相談者件数(性暴力)

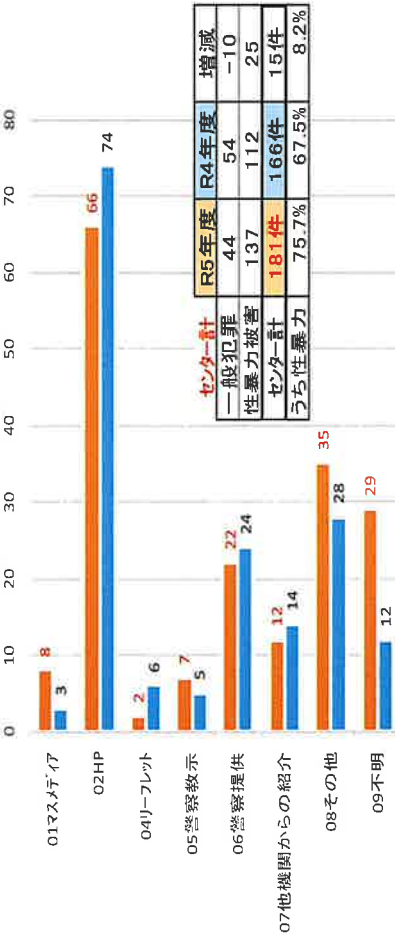


一般犯罪被害・性暴力被害 (R5年度/R4年度対比)

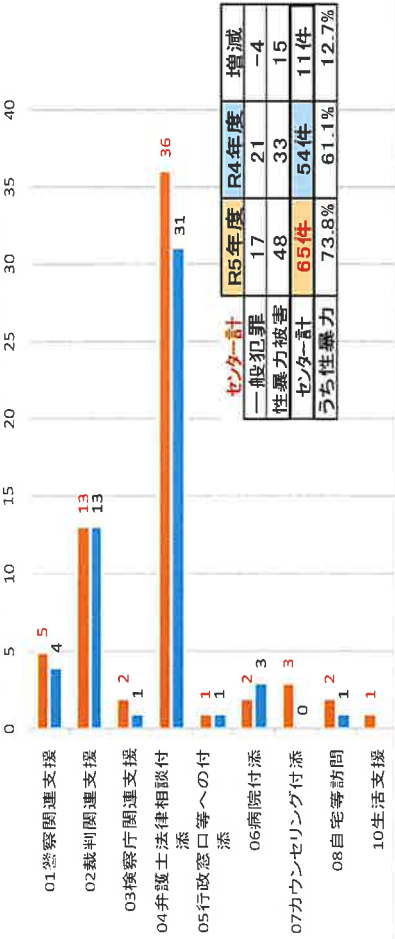
被害者年令区分：電話等相談者件数(センタ一計) 「被害者なし」除く



相談の端緒：電話等新規相談者件数(センタ一計)

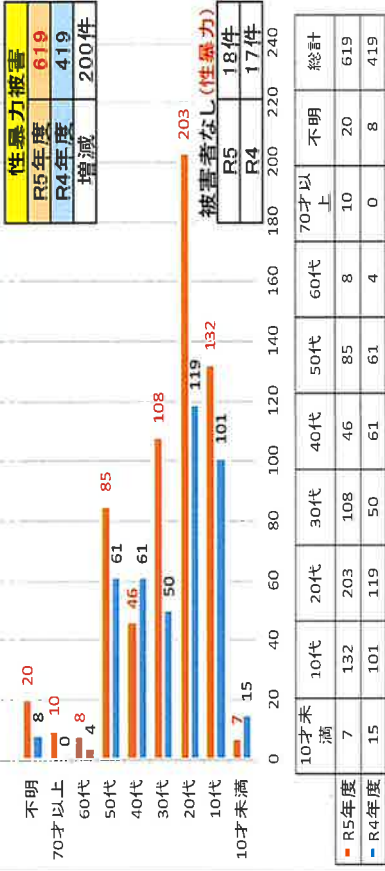


直接的支援 活動内容 延べ件数(センタ一計)

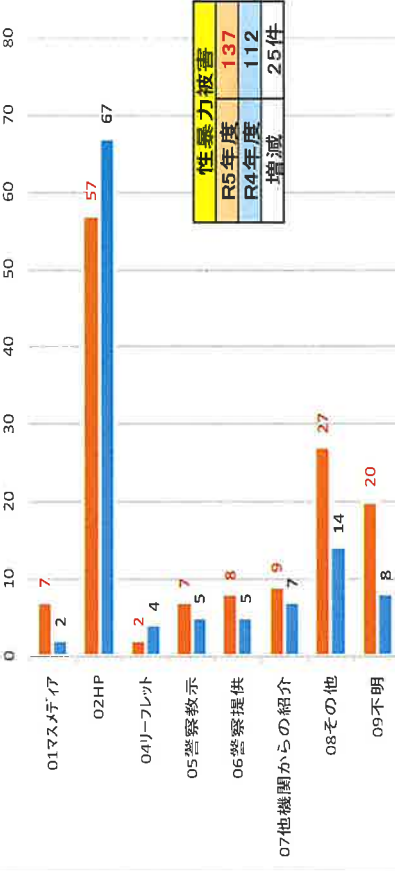


性暴力被害 (R5年度/R4年度対比)

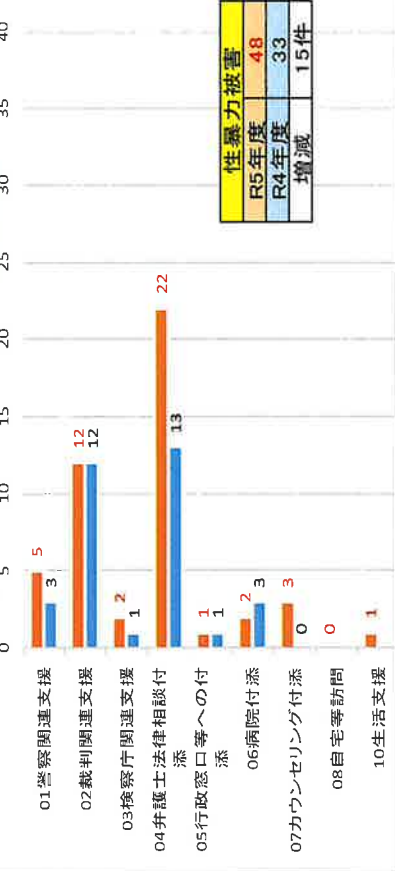
被害者年令区分：電話等相談者件数(性暴力) 「被害者なし」除く



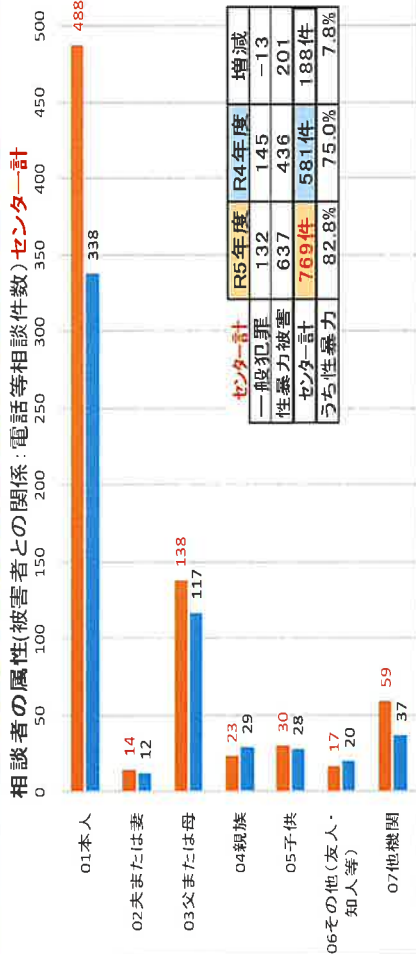
相談の端緒：電話等新規相談者件数(性暴力)



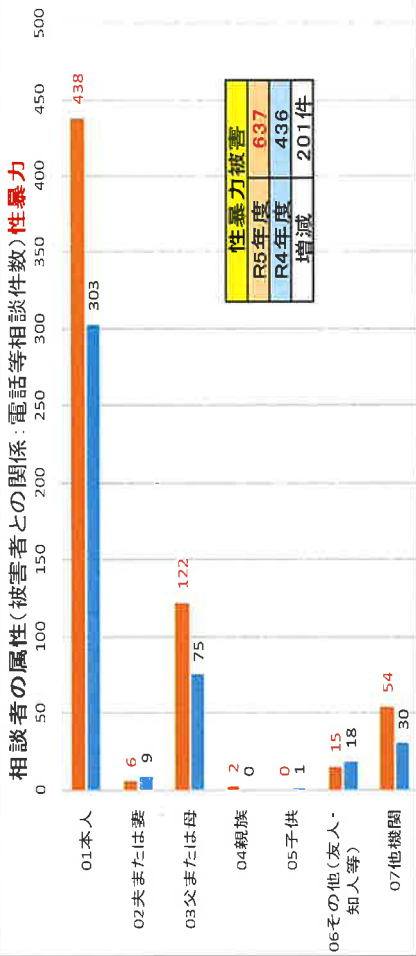
直接的支援 活動内容 延べ件数(性暴力)



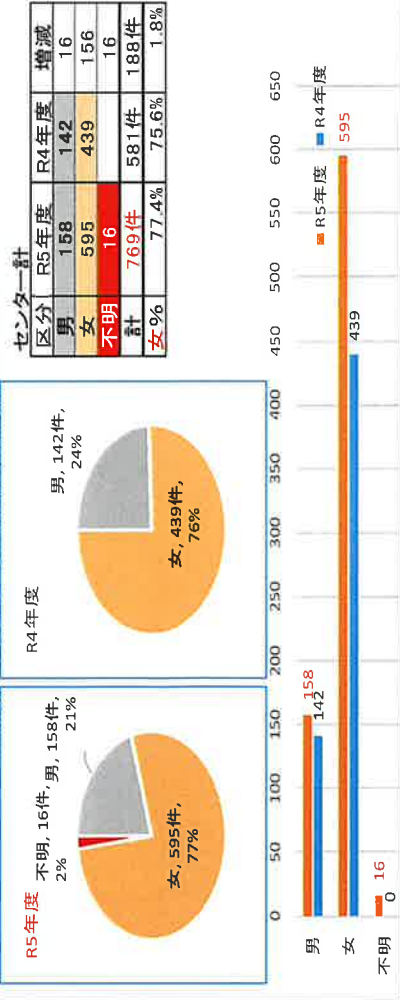
一般犯罪被害・性暴力被害(R5年度/R4年度対比)



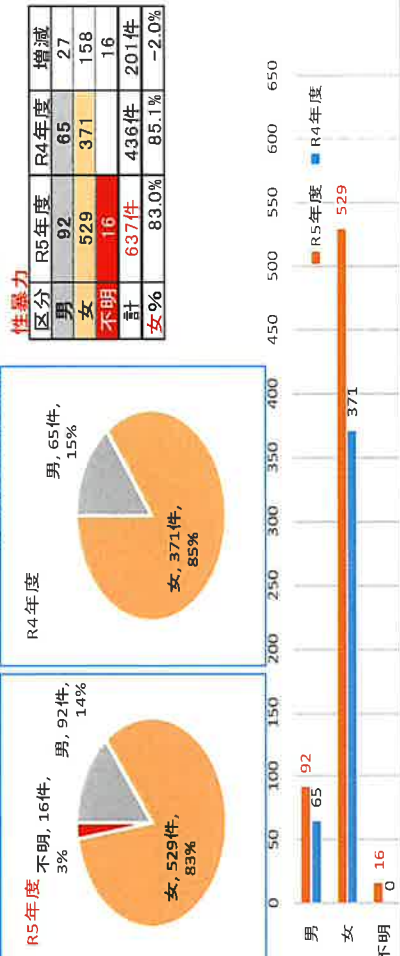
性暴力被害(R5年度/R4年度対比)



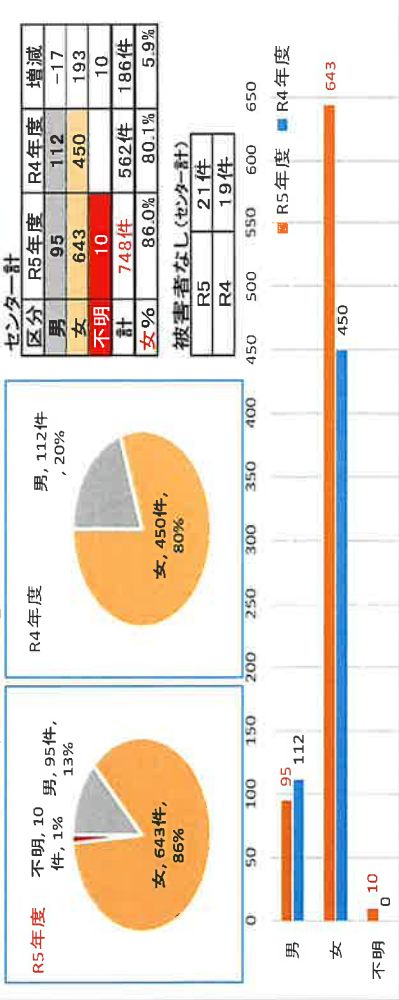
相談者の男女区分(電話等相談件数) **センタ-計**



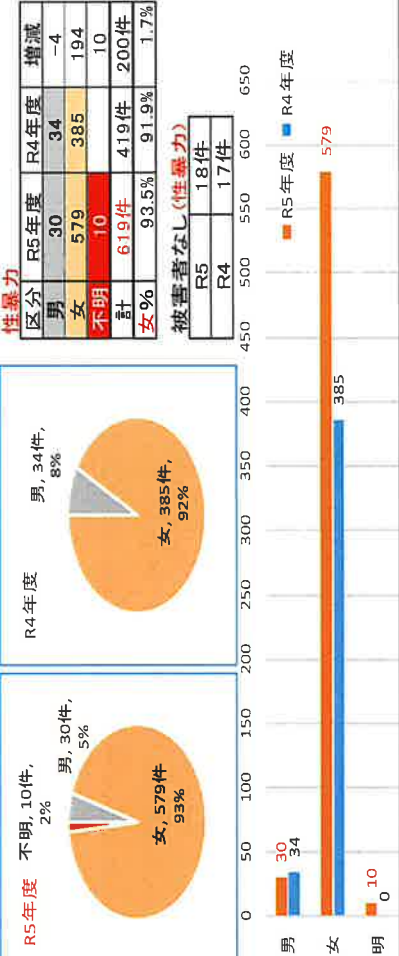
相談者の男女区分(電話等相談件数) **性暴力**



被害者の男女区分(電話等相談件数:「被害者なし」除く) **センタ-計**

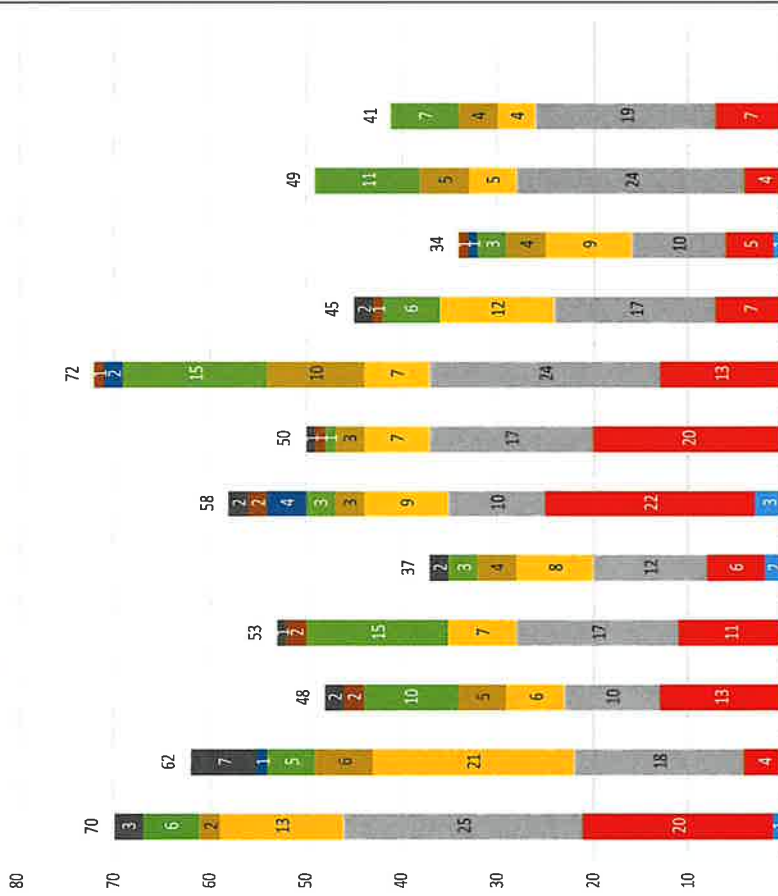


被害者の男女区分(電話等相談件数:「被害者なし」除く) **性暴力**



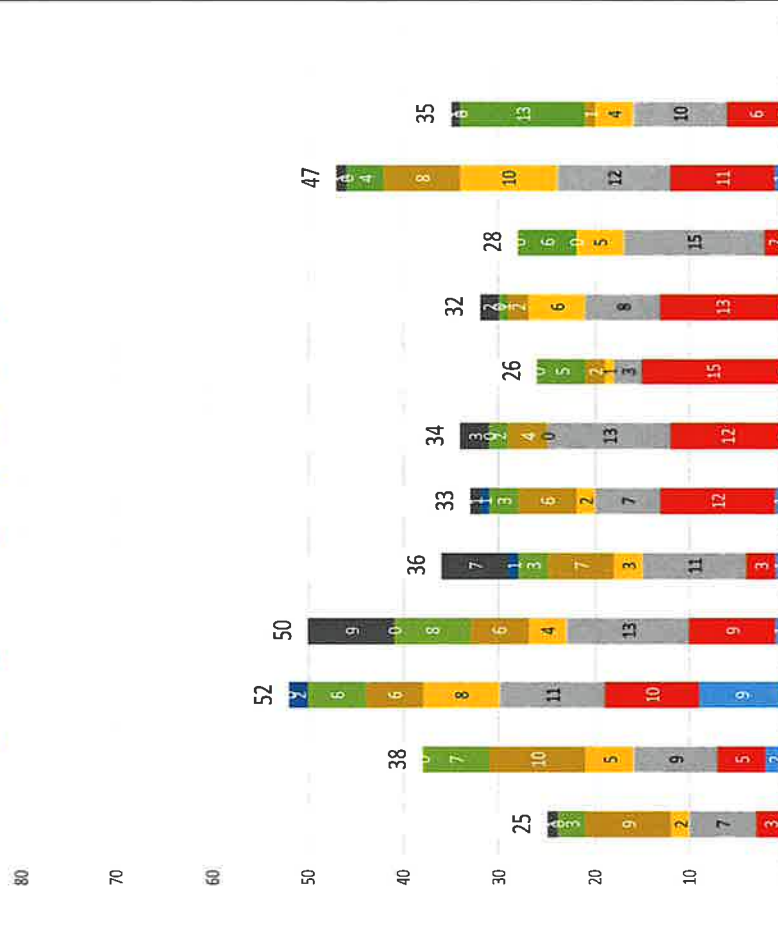
被害者年代別：「被害者なし」除く R5年度 性暴力被害(電話～手紙 相談延べ件数) N=619

■ 10才未満 ■ 10代 ■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代 ■ 60代 ■ 70代 ■ 不明



被害者年代別：「被害者なし」除く R4年度 性暴力被害(電話～手紙 相談延べ件数) N=436

■ 10才未満 ■ 10代 ■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代 ■ 60代 ■ 70代 ■ 不明



3 自助組織に対する支援に関する事業

センターが開催している被害者遺族等の集い(あじさい) 長崎4回、佐世保4回(延べ11名参加)

4 広報啓発活動に関する事業

ア) 一般広報活動

活動内容	開催日等	対象 (開催場所等)
普及宣伝活動など	4月・10月	中学・高校・教育委員会への学校巡回講演事業の募集案内を送付
	4月	R5年度被害者支援員養成講座(21期) 募集掲載 ①全世帯広報誌「つたえる県ながさき4月号情報ひろば」 ②AM・FMラジオ4/17～4/22 ③長崎新聞「県からのお知らせ」4/20
	7月26日	県警音楽隊プロムナードコンサート(イオン時津店1F駐車場・同通路)へ参加 (パネル等展示、広報グッズ配布) 200名参集
	9月27日	同プロムナードコンサート(長崎市役所庁舎前広場)へ参加 (パネル等展示、広報グッズ配布) 150名参集
	11月26日	「犯罪被害者等支援講演会」(出島メッセ長崎) (主催 長崎県警察、センター、長崎県)・基調講演(被害者遺族:加藤 裕司) 103名参加 幟掲掲示、広報グッズ配付
	1月	R6年度被害者支援員養成講座(22期)の受講生募集掲載依頼 (県・市町広報誌)
ラジオ、新聞等利用 による広報啓発活動	4月	①センター活動紹介・賛助金募集 (NBCラジオ番組スポット広報:4/1～3/31 週2回 104回/年)
		②センター活動紹介(県営バス車内放送4/1～3/31)長崎・諫早・大村地区の運行車両 放送回数3,000回/日
		③センター被害者支援紹介画像3枚掲示(一般犯罪・性暴力) (県運転免許センターデジタルサイネージ2箇所:4/1～3/31)
	6月	センター設立20周年記念誌をセンターHP掲載(PDF版・広報誌除く)
	10月	犯罪被害者等支援講演会(11/26)の参加者募集 「犯罪被害者等講演会」のWeb申込(専用フォーム)をセンターHP掲載 10/2～31
		犯罪被害者等支援講演会(11/26)の参加者募集 ①県交通・地域安全課HPに掲載10/2～10/31
		②デジタルサイネージ掲示(県庁1～7階各エレベーター前)10/7～2週間
		③AM・FMラジオ10/9～10/14 ④長崎新聞(県からのお知らせ)10/12
	<サポートながさき広報>	
	5月	サポートながさき活動紹介 デジタルサイネージ掲示(県庁1～7階エレベーター前) 5月～3月掲示
7月	①サポートながさき活動紹介 AM・FMラジオ(7/24～7/29)	
	②サポートながさき活動紹介 長崎新聞(県からのお知らせ)7/27掲載	
2月	サポートながさき活動紹介 長崎新聞(県からのお知らせ)2/29掲載	
3月	サポートながさき活動紹介 県内全世帯広報誌:「つたえる県ながさき3月号:情報ひろば」掲載	
広報誌・チラシ等作製	4月及び10月	広報誌「あじさい支援だより」(各1600部)
	6月	センター設立20周年記念誌の発行350冊(関係者へ配布250冊)
	9月	犯罪被害者等支援講演会(11/26)チラシ500枚作成
	<サポートながさき関係>	
	5月	性暴力被害者支援の紹介(三つ折りリーフ)5,000部作成 (性暴力被害相談電話:フリーダイヤル増設を追加掲載)
	7月	性暴力被害者支援の紹介の携帯カード配布(新規デザイン85,000枚作成) (国公立・私立の中学、高校、特別支援学校 計297(校・分校・分教室) 全生徒へ配布78,650枚)
	募金箱・自動販売機設置	通年
ホンデリング事業	通年	平成27年8月～(県内23警察署に回収箱設置)、センターHP掲載
「イオン」レシートキャンペーン	通年	平成29年4月～(長崎市「イオン長崎店」)、センターHP掲載

イ) 犯罪被害者等講演事業 (学校巡回講演等)

① 学校講演

実施校数	内 訳		開催地 市町	R4実績			
中学校 7 (公立7)	生徒	1,039名	長崎市1、佐世保市2、松浦市2、対馬市1、 雲仙市1	中学校 6 (公立6)	生徒	929名	佐世保市2 諫早市1 大村市2 平戸市1 松浦市1 五島市1 (計6市)
	教師等	195名			教師等	126名	
	計	1,234名			5市	計	
高等学校 2 (公立2)	生徒	1,137名	佐世保市1、諫早市1	高等学校 2 (公立2)	生徒	730名	
	教師	70名			教師	75名	
	計	1,207名			2市	計	
計 9校 (公立9)	生徒	2,176名	長崎市1、佐世保市3、諫早市1、松浦市2、 対馬市1、雲仙市1	計 8校 (公立8)	生徒	1,659名	
	教師等	265名			教師等	201名	
	合計	2,441名			6市	合計	1,860名

② その他の講演等

講演等	講演等 内容	回数	聴講者数	R4実績	
	県更生保護関係者顕彰式典講話 200名 犯罪被害者等支援研修会52名、 長崎純心大学講義 46名 ほか	8回	394名	3回	426名
警察関係 (専科等講義)	3回	90名	4回	65名	
合 計	11回	484名	7回	491名	

5 相談員等の養成及び研修に関する事業

ア) 支援ボランティア養成講座 (21期生) 受講生8名

講座	開催期間: R5年6月～11月 (12回: 月2回 第2・4土曜日) : 修了 11月25日
講義内容	22科目 法律、社会福祉、更生保護、関係機関の支援制度、ロールプレイング等
講師人員	19名 弁護士、県警支援室長、県警少年課サポートセンター長、長崎県職員、保護観察所職員、 長崎地検検察官、長崎地裁職員、法テラス長崎事務所職員、臨床心理士、センター職員等

受講生5名をセンター被害者支援員(ボランティア)に委嘱

イ) 相談員等研修関係

	開催日	研修会等の内容	開催場所	参加者	
				センター職員	
研修会等	(全国被害者支援ネットワーク開催)			6回	計 延べ 6名
	4月18日	全国事務局長会議	東京都	1名	
	7月7日	経理事務担当者研修	東京都	1名	
	7月22日	九州・沖縄ブロック事務局長会議	熊本県	1名	
	7月22日 ～23日	質の向上 九州・沖縄ブロック上半期研修	熊本県	1名	
	8月4日 ～5日	支援活動責任者研修	東京都	1名	
	12月1日 ～2日	自助グループファシリテータ研修	東京都	1名	
	(その他)			22回	計 延べ 51名
	6月22日	県弁護士会犯罪被害者等特別委員会との勉強会	県弁護士会館	5名	
	7月10日	刑法改正研修(内閣府)	Web受講	5名	
	7月19日	R5年度婦人相談員等(女性相談担当者)研修会 (県長崎こども・女性・障害者支援女性センター)	Web受講	2名	
	7月22日 ～23日	第8回性暴力救援センター全国研修会	東京都	1名	
	8月22日	R5年度第1回長崎県市町犯罪被害者等支援推進会議 (警察庁・県交通・地域安全課)	セントヒル長崎	1名	
	9月7日	県弁護士会犯罪被害者等特別委員会 犯罪被害者支援研修会	県弁護士会館	3名	
	9月15日	男性・男児のための性暴力被害者ホットライン開設説明会 (内閣府)	Web受講	4名	
	10月10日	R5年度交通事故被害者サポート事業「自助グループ運営・ 連絡会議」(警察庁)	Web受講	1名	
	10月30日	R5年度第2回長崎県市町犯罪被害者等支援推進会議 (警察庁・県交通・地域安全課)	セントヒル長崎	2名	
	11月9日	刑の執行段階における被害者等の心情等の聴取・ 伝達制度(法務省矯正局)	Web受講	2名	
	11月14日	刑の執行段階における被害者等の心情等の聴取・ 伝達制度(法務省矯正局)	Web受講	1名	
	11月29日	県弁護士会犯罪被害者等特別委員会との勉強会	県弁護士会館	5名	
	1月18日	男性・男児の性暴力被害者支援に関するワークショップ (内閣府)	Web受講	2名	
	1月26日	第25回犯罪被害者支援全国経験交流集会 (日本弁護士連合会)	Web受講	2名	
	2月3日	九州ブロック支援活動責任者会議	熊本県	1名	
	2月7日	公益法人運営等に関する研修会(県総務文書課)	Web受講	1名	
	2月8日	性犯罪被害者等支援体制整備医療関係者等研修(内閣府)	Web受講	3名	
	2月9日	R5年度性暴力被害者支援に係る医療機関研修会 (県交通・地域安全課・県産婦人科医会)	県庁 大会議室	3名	
	3月1日	犯罪被害者等支援研修会 (県弁護士会犯罪被害者支援特別委員会)	県勤労福祉 会館	2名	
	3月13日	令和5年度性犯罪被害者等支援体制整備促進事業 センター長・コーディネーター研修(内閣府)	Web受講	2名	
3月13日	令和5年度性犯罪被害者等支援体制整備促進事業 ワンストップセンター全国ネットワーク会議(内閣府)	Web受講	2名		
3月18日	令和5年度性犯罪被害者等支援体制整備促進事業 相談員研修(内閣府)	Web受講	1名		
合計			合計 28回	合計 延べ 57名	
継続研修	ボランティア支援員の継続研修 9回開催(5月～2月)	R4活動状況説明、改正DV法解説 電話相談業務研修、関係機関視察 裁判傍聴、交通事故被害者の体験講話 等		延べ57名	

令和5年度事業報告書には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する付属明細書(事業報告の内容を補足する重要な事項)がないので作成しない。

令和6年6月 公益社団法人長崎犯罪被害者支援センター